



令和5年12月1日

仙台管区気象台

仙台で初氷を観測

12月1日、仙台管区気象台で初氷を観測しました。

平年より 8日遅く (平年は 11月23日)

昨年より 1日早い (昨年は 12月2日) 観測です。

参考資料

1 初氷とは

屋外の水が凍ることを結氷とといいます。

「初氷」は秋から春に至る期間に初めて結氷を観測した日です。

2 観測方法

露場(ろじょう)に置いた水を張った容器の状態を目視により観測します。観測単位は「日」となります。

3 これまでの観測記録

仙台管区気象台では1926年(大正15年)から観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録(最早): 1970年10月20日(昭和45年)

一番遅い記録(最晩): 1989年12月7日(平成元年)

問合せ先: 仙台管区気象台気象防災部 観測整備課

担当: 毛利

電話: 022-297-8106